

生産・管理分析用インライン/オンライン装置

お客様のご要望にお応えする装置を設計・製作いたします。

X線を用いたインライン/オンラインの自動分析・検査装置を導入するメリットは

- 検査時におけるヒューマンエラーや測定部位のバラツキ等を排除した**品質向上**
- 人件費削減や作業者被曝の回避による**コスト低下**
- 自動化による測定間時間の短縮に伴う検査時間短縮=**納期短縮**

等があります。お客様での現在の検査等のさらなる向上をお考えでしたら、弊社までご相談下さい。

納入事例



フィルム上塗膜厚連続分析装置

連続供給されるフィルムに塗布された電極層の膜厚をリアルタイムに分析します。

特長

- トラバース機構搭載
- 二次元の膜厚マッピング分析が可能
- 高速計測システムを新開発
- 測定時間1秒に対応。優れた位置分解能を実現
- 複数元素を同時に分析可能

焼却灰元素組成連続分析装置

スプーン式サンプラーで採取された焼却灰の成分を連続分析します。

特長

- 複数元素の濃度をモニタリング
- 触媒量計算に必要な情報を網羅
- 完全自動24時間稼動
- 過酷な環境においても安定動作を実現
- 駆動部を完全除去した分析ユニット
- 優れた信頼性を確保しました

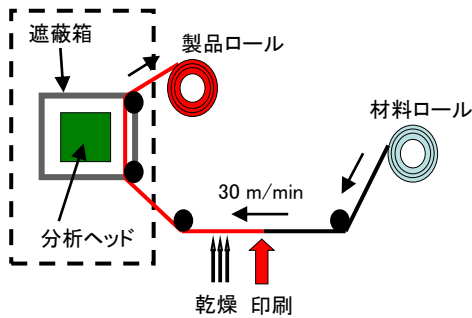


＜フィルム上塗膜厚連続分析装置＞

本体寸法	800 mm (W) × 400 mm (D) × 750 mm (H)
本体重量	約70 kg
ライン速度	30 m/min
試料サイズ	180 mm × 3000 m、測定箇所3点を1秒毎に移動
所用電源	AC100 V, 5 A, 50/60 Hz, 500 W以下, C種アース

＜焼却灰元素組成連続分析装置＞

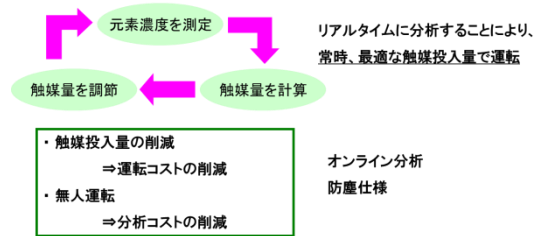
X線管ターゲット	W (タングステン)
定格出力	40 kV-0.1 mA (4W)
検出器システム	SDD (液体窒素不要)



＜フィルム上塗膜厚連続分析装置＞

焼却灰の成分連続分析

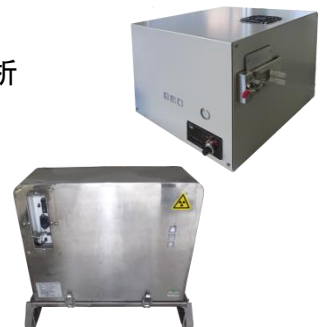
触媒量の削減のための**元素濃度**モニタリング



＜焼却灰元素組成連続分析装置＞

その他の納入事例

- ◆ 有機溶媒中のSi連続分析
フローセルに連続導入される有機溶媒中のSi濃度をリアルタイムに分析
- ◆ ステンレスパイプの異物自動判別装置
ステンレスパイプの材質を自動判別
- ◆ 透過X線で検出された異物の鋼種判別
ロボットで搬送されるシートに含まれる異物の成分を連続分析



※ 詳しくは弊社までお問い合わせください。

クロスレイテクノロジー株式会社

〒562-0035
大阪府箕面市船場東2-6-59
TEL 072-727-7500
FAX 072-727-7501
MAIL info@xrtec.co.jp
URL http://xrtec.co.jp



＜お問い合わせは＞